

70 NEWS

life with sTone
～ 石の温もりを、暮らしの中に～

皆さんこんにちは！ いよいよ東京オリンピック2020まで後一年！ 観戦チケットは当選されましたでしょうか？(ちなみに私は落選しました・・・)。石材業界もこのオリンピックを契機に慌ただしく動いております。石文化の進歩発展に大きく貢献できることの理念の実践のため、今号も情報満載でお送りいたします。

TOPIC 1

石材と接着剤



モノと物を留め付けるのに使用される接着剤。その種類は多種多様です。作業される工程や適用箇所に応じて最適な接着剤を選択することが必要です。また、接着する素材により接着剤も変わりますので注意が必要です。今回はそんな接着剤を特徴別にご紹介いたします。



① 屋外環境や外壁面

屋外では風雨、紫外線、温度差などの厳しい自然環境の他に、地震の揺れにも対応する能力が求められます。耐候性に優れ、且つ減震施工をされた躯体に追従する柔軟性(弾性)を持つ接着剤は、「2液混合型変性シリコーン・エポキシ樹脂系接着剤」です。ゼネコンの指定としても増えているこの商品は、エポキシ樹脂と変性シリコーンの両方の優れたところを併せ持つ最新の接着剤です。当社のエラボックスやコニシのEMS20が、これにあたります。



② 屋外・屋内環境

石貼りなどの団子張り工法として使用されることの多いのが、「2液混合型のエポキシ樹脂系接着剤」です。屋内用と屋外用の2種類がありますので、使用する場所により種類を変える必要があります。強力な接着力を有するので、様々な場面で使用されることが多い接着剤です。混合しやすいソフトタイプが人気です。

当社の屋内用EK-500、屋外用EK-1000、そして混合しやすいEK-270Sがお勧めです。



③ タイル・石材施工

セラミックタイルや石をセメント系下地に接着するための、「1液性の対候性、弾性に優れた接着剤」です。混合する手間が無く、屋内外を問わずそのまま接着が出来る便利な商品です。空気中の水分により硬化するため、大きな板材で使用した場合は、大きな板材の中心は空気に触れにくく硬化しにくくなりますので注意が必要です。大きな板材の場合は2液混合型のエポキシ変性シリコーン系接着剤をご利用ください。エフレックススタイルワンがお勧めです。



④ 墓石施工

業界では墓石の耐震・減震施工で使用されることが多い接着剤です。強力な接着力で多くの地震にも耐え続けたストーンコークシリーズが有名です。各色の石に対応する色も揃えられています。コストパフォーマンスに優れたお徳用のサイズ「JUMBO」もお勧めです。



⑤ 仮止め

緊急充填接着剤とも表示がされる「速硬化型の接着剤」は、通常のエポキシ樹脂系接着剤が硬化するまでの仮止めとして使用する接着剤です。中国では、これだけで接着されているのをよく見ますが、あくまでも仮止め用であり、接着力は強くありませんので注意が必要です。クイックメンダーが最も使用されることが多い商品です。



⑥ 補修

大理石の補修を始め、様々なところの補修に使用される接着剤です。石の分野ではAKEMI®社の商品が世界的にも有名です。着色し、補修後研磨し、つやを出すことも可能です。最近増えてきた海外製のセラミック系のタイルに対しても、AKEMI®社のカラーマッチングアプリで最適な着色を検索することが出来ます。



TOPIC 2



「汗止めバンド(シリコーン)」



夏・到来! じっとしているだけでも汗が噴き出すほどの猛暑が今年もやってきました。

頭から溢れ流れ出る汗を拭うことが頻繁になりますし、そのまま流れっぱなしでも不快です。

そんな悩みを一発解決する商品が「汗止めバンド(シリコーン)」です。吹き出し流れ出る汗を確実に両サイドへ排出し、作業時の安全な視界を確保します。

TOPIC 3

中国石材情報



生産工場の環境問題

6月の初旬、福建省の環境保護局が南安市康美の石材工場に検査に入りました。この検査により電力を遮断され一時的に操業できない形となり、納期に遅れが生じました。

この検査は政府が進める環境基準に基づき、工場から排出される粉塵・汚水・騒音などに対する改善を指示されます。改善に対応できない工場はそのまま操業停止を受け廃業となるそうです。そのため50社近く操業していた工場も、改善に対応できない半分近くは廃業に追い込まれるのではないかとされています。今後も、各地で環境に対する指導が行われ工場の淘汰が進むと予測されます。

防水剤塗布に関して

最近、中国では防水処理された石材に関して様々なトラブルが多発しております。

トラブルとして多いのは、①ムラの発生 ②防水(防汚)効果なく吸水・変色の2つです。原因は明確です。

①ムラの発生原因は、防水塗布後の拭き取り不足です。特に夏場の気温が高い福建省では黒系統の石に防水剤を塗布すると、塗布した溶剤が直ぐに乾燥し拭き取りが出来なくなってしまいます。そのためムラが発生しやすくなります。

また、塗布する際には石自体が完全に乾燥していることが条件です。乾燥が不十分のまま塗布作業を行うこともムラ発生の原因となります。短納期などの場合、この症例が多くみられますのでご注意ください。

②吸水による変色が起こる原因は、防水剤の塗布量が不十分か指定以外の商品を使用していることが考えられますが、結果から推察するに、**原因は塗布する商品に有ると考えられます**。利益を確保するために安価な中国の防水剤を使用する会社や、偽物とは知らず使用している会社がございますのでご注意ください。

当社は中国事務所でADコート、アマソニックなどの防水剤を販売しています。ご指定の工場へ直接商品の販売・発送が可能です。ご用命の場合は、当社にご連絡頂くか、中国事務所に直接ご連絡をお願いいたします。中国事務所のWeChat IDは、「Touei-china」です。(日本語可)

藤 栄 株 式 会 社

大阪本社 〒578-0944 大阪府東大阪市若江西新町4-5-25
東部営業所 〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町14-10

ウェブサイト
<http://touei.ne.jp>



フェイスブック
<https://www.facebook.com/touei.kenzai/>



商品についてのお問い合わせ・ご注文等は、お近くの石材工具販売店様までお問い合わせください。

TOUEI ドットニュースは、メールでいち早く配信しております。配信をご希望の場合は、web@touei.ne.jp へ、メールの本文欄に会社名・お名前をご入力の上、送信ください。(右側のQRコードで、上記のメールが開きます)

